

細見美術館

1月28日(金)ー3月13日(日)

前期

若冲と江戸絵画の世界

細見コレクション名品選

麗しき日本の美

特集展示
茶の湯と
かざり

The Elegant Beauty of Japan : Selections from the Hosomi Collection

平成23年1月28日(金)ー4月17日(日)

主催 細見美術館 京都新聞社

休館日 毎週月曜日(但し、3月21日は開館、22日は休館)

【展示替期間】3月14日(月)ー16日(水)

開館時間 午前10時ー午後6時(入館は、午後5時30分まで)

入館料 一般1000円(800円) 学生 800円(600円)

※()内は20名以上の団体料金

会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3

075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

ご優待

一般/1,000円→800円
学生/ 800円→600円

本紙にて4名様まで200円引。

ホ

HOSOMI MUSEUM

後期

3月17日(木)ー4月17日(日)

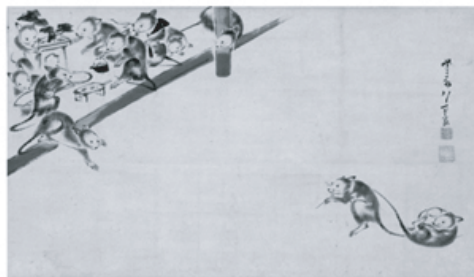
前期

1月28日(金)ー3月13日(日)

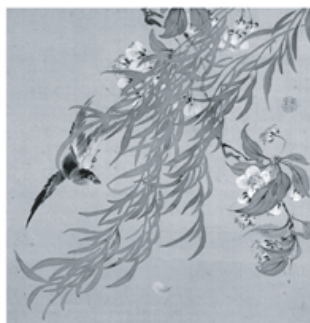
若沖と

江戸絵画の世界

日本絵画の黄金期、江戸時代。伝統的な様式にとらわれない個性溢れる絵画が次々と登場しました。技を凝らして描かれた江戸絵画の多彩な魅力に触れて下さい。



伊藤若沖 鼠婚礼図



梅橋山
花卉虫魚図画帖のうち



葛飾北斎 五美人図



伊藤若沖 糸瓜群虫図

麗しき日本の美

平成23年

1月28日(金)ー4月17日(日)

特集展示
茶の湯とかざり



様々な時代や分野を網羅する細見コレクション。人気の高いテーマを精選してご紹介します。

後期

琳派を愉しむ
3月17日(木)ー4月17日(日)

日本美術の精華、琳派。斬新かつ華麗な画風で新たな美意識を創り上げました。描き継がれた草花図を中心に、典雅な京琳派と瀟洒な江戸琳派をお楽しみ下さい。



鈴木其一 糸瓜に朝顔図

尾形光琳 墨竹図



中村芳中 白梅小禽図屏風



依屋宗達下絵・本阿弥光悦書
忍草下絵和歌色紙「郭公」



会期中のイベント

イベントは、事前申込制・有料。
詳細についてはホームページにて公開。

- お花入門
「季節の花かざり〜早春篇・バレンタインの花〜」
2月4日(金)・5日(土)
- 気軽にお茶会体験「桜のミニ茶会」
4月2日(土)・3日(日)

次回展予告

陶磁器に出会うV
開窯 300 年
マイセン 西洋磁器の誕生

4月23日(土)〜7月3日(日)

細見美術館

<http://www.emuseum.or.jp>

- 市バス「東山二条」下車 徒歩3分
 - 市バス「京都美術館前」下車 徒歩5分
 - 地下鉄東西線「東山」駅下車 徒歩10分
- ご来館には公共交通機関をご利用下さい。